ひがしどおり

No. 3 2

議会だより







村道 柏木山線開通(H22.4.5)に伴う東通小中学校スクールバス運行風景

3月定例会

議案のあらまし2~3P
- 般質問に2人登壇4~5P
臨時会・全員協議会5 P
委員会······6~7 P
議 会 の 動 き8 P

で開かれました。 一日までの九日間の会期日程 回定例会が三月四日から十 平成二十二年東通村議会第

説明を求め、 提出議案について提案理由の り村政運営の所信表明の後、 民生常任委員会報告。村長よ 告後に会期を決定。次に教育 員の指名、議会運営委員長報 が原案どおり可決されました。 が提出され、 から陳情一件、 件七件、合計十七案件、議会 案件一件、条例案件三件、 及び十日は議案熟考のため休 委員会へ附託、五日から八日 説明の後、 正予算案件六件、当初予算案 会として散会。 開会初日は、会議録署名議 定例会には村長より、 陳情一件を所管の 全日程、 議員提出議案の 議員発議一件 全議案

を審議。 行われ、続いて人事案件一件 栁弘志議員による一般質問が 九日は、川村隆議員、二本

補正予算案件六件を審議後閉 十一日は、 条例案件三件、

議員発議一件を審議後閉会。 員会報告後議事日程を追加し、 陳情一件については所管の委 十二日は、当初予算案件七 議員提出議案一件を審議。

議

案

(D)

あ

6

ま



事 案 件

成に伴い、

本施設を追加し、

部改正するものです。

0

○東通村監査委員の任命に関 修氏が選任されました。 月三十一日をもって任期満了 し同意を求めることについて 現委員の小林義明氏は、三 新委員として白濱清

0 条 例 案

歳入の見込み、

村税及び国・

確定により、

関する条例 ○東通村子ども医療費助

び子育て支援に寄与すること を目的とするものです。 的負担を軽減、少子化対策及 療の促進、子育て家庭の経済 疾病の早期発見と適正な治

の一部を改正する条例 ○東通村国民健康保険稅条例 国民健康保険税の納期数四

設の設置及び管理に関する条○東通村漁業集落排水処理施 するものです。 期を七期とし、納税者の納税 例の一部を改正する条例 環境を整えるため、 小田野沢浄化センターの完 一部改正

0 補 正予算案件

○平成二十一年度東通村 会計補正予算(第九号) 般因

件

成に

額、予算総額を九十九億八千

三百六十九万六千円とするも

のです。

四千九百七十一万三千円を減

健康保險特別会計補正予算 ○平成二十一年度東通村国民

二千三百四十六万八千円とす 円を減額、 るものです。 定額から二千百五十三万七千 込により減額。その結果、 国庫及び県支出金等の確定見 定見込により減額、歳入は、 (第三号) 歳出は、 予算総額を十一億 療養給付費等の確 既

高齡者医療特別会計補正予算 ○平成二十一年度東通村後期 (第二号)

減額し、予算総額を五千三百 額から七百九十二万四千円を 十四万七千円とするものです。 広域連合納付金を減額。既定 及び保健基盤安定繰入金の減 歳入は、後期高齢者保険料 歳出は、 後期高齢者医療

既定額から三億 事務事業等の 県支出金等の

保険特別会計補正予算 (第三○平成二十一年度東通村介護

減額。 の減少に伴い国・県支出金等 による保険料の減額と給付費 サービス利用者等減少により 六千四百八十五万三千円とす 千円を減額、 歳出は、介護認定者、 歳入は、 既定額から六千十万五 予算総額を六億 階層区分変更 介護

道事業特別会計補正予算(第 ○平成二十一年度東通村下水

円とするものです。 額を六億二千八百十五万八千 百四十三万千円減額、 定見込により、既定額から八 下水道使用料及び支出の確 予算総

事業会計補正予算(第四号) ○平成二十一年度東通村水道

既定額から四百五十二万三千 を三億八千百十九万四千円。 収益的支出は既定額に二百三 出は事務費の確定。その結果、 九十万円減額、 資本的収入は、 水道事業債の確定、 費の追加、資本的収入は、上 十万九千円を追加、予算総額 収益的支出は固定資産除却 予算総額をそれぞれ 資本的支出は 既定額から百 資本的支

> 三億七千四百六十五万円する ものです。 億六千七百十九万七千円と

0 当初予算案件

会計予算 ○平成二十二年度東通村 一般

ものです。 度に対して一・六パーセント、 七十七億二千二百万円、 億二千二百万円の増とする 当初予算は、 歳入歳出総額 前年



健康保險特別会計予算○平成二十二年度東通村 千四百万円、前年度に対して 億百万円減とするものです。 歳入歳出予算総額を十億三 国民

保健特別会計予算 ○平成二十二年度東通村老人

五千円とするものです。 歳入歳出予算総額を九十五万 一十二年度が最終年度であり、 本会計は、法令により平成

高齡者医療特別会計予算 ○平成二十二年度東通村後期

六万円とするものです。 歳出予算総額を五千三百三十 負担分を措置した結果、 保険料及び広域連合への村

○平成二十二年度東通村介護 保険特別会計予算

増加していることを踏まえ、 歳入歳出予算総額を六億三千 七百九万一千円とするもので 介護サービス利用者が年々

道事業特別会計予算 ○平成二十二年度東通村下水

算総額を五億二千三百八十五 することに伴い、歳入歳出予 万六千円とするものです。 地区集落環境整備事業を実施 今年度も引き続き小田野沢

事業会計予算

0 議

員提出案件

収益的支出は、三億三千九百 算総額を三億七千二百六万五 は、予算総額を一億八千四百 七十四万一千円。資本的収入 三億六千二百八十六万七千円 千円とするものです。 八十万円、資本的支出は、 収益的収入は、



0 陳 情

HE:NE

を求める陳情書 中小企業支援策の拡充・強化 抜本改正と安定雇用の創出、 ○陳情第一号 最低賃金法 【採択】

○平成二十二年度東通村水道

予算総額を 予

組を求める意見書

検討会議での採択に向けた取 ナガサキ議定書」のNPT再 ○発議第一号

ヒ

ロシマ・



中小企業支援策の拡充・強化 抜本改正と安定雇用の創出、 ○発議第二号 最低賃金法の



2人の議員が一般質問を行いました。 3月9日の本会議において、 主な質問内容を紹介します。

> 【質問者】 川村

> > 二本栁 志 議員 弘

隆

ふるさと納税について 川村議員

議員



隆議員 村

十一名の方々から合計九

村の取組み方はどうなってい ふるさと納税に対する東通

て頂けるような仕組みづくり と東通村をもっと好きになっ う想いに応えるため、 頂いている。 には、お礼状、広報誌や観光 方の東通村を応援したいとい な検討を重ね、寄附者の皆様 Rに加え、PR方法の具体的 れまでふるさと納税制度のP パンフレット等を送付させて しており、ご寄附頂いた方々 村としては、こ ふるさ

に取り組んで参る。

としては、ホームページに「ふ 材購入の一助になれば幸いで 校・中学校への図書並びに教 村にむけて、役立つことを願 るさと納税のご案内」を開設 頂いている。村の取り組み方 す。」等のメッセージも併せて っております。」また、「小学 潤いのある生活ができる東通 る。「美しい自然を活かした、 十八万円のご寄附を頂いてい

ふるさと納税に係る寄附はな

平成二十一年度は、

現

平成二十年度においては、

村

よる助成対策の考えはあるか。 村も漁業者に対し、村独自に の利子助成など実施している。

また借入者が三十六名と本村 緊急資金に対する利子補給に 支援を行ってきたが、今般の には、他市町村に先駆け補助 低気圧災害及びいか不漁の際 の漁業者割合からすると必ず 政的な視点から慎重に検討し の大型クラゲ被害、十八年の 漁協が三漁協のみであること、 てきた。しかしながら、借入 ついても、支援の必要性や財 村はこれまで、平成十七年



二本柳弘志議員

公平性という立場から広く村 返済であることなど、行政の そして融資目的が主に債務

引き続き検討出来ないか。 したところであり、 対応は出来ないものと判断を 村 【二本栁議員】 財政的に厳しいと思うが、 その時点において、皆様と

経営維持安定資金による低利 漁業緊急保証対策として漁業 難を喫している。青森県では、

格高騰から漁業者の経営が困

平成二十年における原油

一本栁議員

漁業活動維持対策について

であり、

更には償還期間が十

そして何よりも借入額が多額 市町村がないと聞いている。 時点において独自に補助する 妥当性の問題がある。また現 民の理解が得られるかという

きな財政負担が伴い、現時点 年と長期にわたることから大

では利子補給への財政支出の

相談しながら進めていく。

・般質問・臨時会・全員協議会

漁業共済助成について 大型クラゲ被害に伴う

【二本栁議員】

たが、その助成対策を早期に 実施する考えはあるか。 成を検討するとのことであっ 策について、村は漁業共済助 において、大型クラゲ被害対 昨年、十二月村議会定例会

村

きた漁業者との調整上、基本 そして組合長会議において説 前向きに検討することを議会 りながらも共済加入を続けて としては、苦しい経営下にあ 業者を対象として補助金額の 助を受け共済加入している漁 であるものと判断し、現在補 ためにも、補助は必要不可欠 明し、ご理解を頂いてきた。 的に対象漁業者が全て共済加 者が未加入の状況にある。村 いて大半の漁船漁業、 めてきたが、助成にあたって の問題点として一部漁協にお 成に向け、具体的な作業を進 恒久的な経営安定化を図る 、を前提として、 かし、村経済を支える漁業 漁業共済について、 助成にむけ、 網漁業 村は助

後も漁業所得の向上と経営安 を計上させて頂いており、 成二十二年度予算に所要の額 ントを補助することとし、平 定のための施策を進めて参る。 (契約者) の二十パー 今

【二本栁議員】

働きかけ願う。 漁業者に対し、村においても にならないか。又、未加入の 二十パーセント以上の補助



村

もなく、 セント補助の県内町村はどこ 現時点において、二十パー ご理解願う。

上限を定め、

共済掛金の本人

汗 時

笋

補正予算案件一件、 は村長より、報告案件一件、 程で開かれました。臨時会に 集され、会期を一日とする日 第一回臨時会が二月十八日招 可決されました。 一件が提出され、 平成二十二年東通村議会 原案どおり 契約案件

◎報告案件

○平成二十一年度東通村一 会計補正予算(第七号) 般

処分した補正予算の報告です。 円を緊急的に追加。その専決 除雪費に予算不足が見込ま 除雪に係る経費、六千万

◎補正予算案件

会計補正予算(第八号) ○平成二十一年度東通村 国の臨時交付金により、

ファイバー網構築、保健福祉

三百四十万九千円とするもの 明許費を設定。既定額、 るため、 歳入歳出予算総額百三億三千 億九千七百七十九万五千円を、 センター改修工事等を実施す 法の定めにより繰越 九十

○財産の取得につい 7

全

協

議

会

ものです。 頼に基づき本契約を締結する 地開発公社が村からの取得依 る法律」の定めに基づき、土 ついて「公有地の拡大に関す

○財産の処分について

るものです。



◎契約案件

中心地等の公有用地取得に

★二月十八日

禾

第一回臨時会終了後、

村庁

て土地売買の本契約を締結す 千八百三十万千三十円をもっ 東北電力株式会社と三億三

から、二案件について説明が れ閉会致しました。 正について なされ、その後、質疑が行 ○国民健康保険税の納期の改 村長挨拶後、 税務住民課長

★三月二日

◎協議案件 午前十時、 村庁舎議場にて

会計予算 ○平成二十二年度東通村一般

健康保険特別会計予算 ○平成二十二年度東通村国民

保健特別会計予算 ○平成二十二年度東通村老人

保険特別会計予算 ○平成二十二年度東通村介護 高齢者医療特別会計予算 ○平成二十二年度東通村後期

○平成二十二年度東通村水道 道事業特別会計予算 ○平成二十二年度東通村下水

り説明がなされました。 概要について、 事業会計予算 村長挨拶後、 各担当課長よ 各会計の予算

損処分について

○平成二十一年度村税不納欠

◎協議案件 舎議場にて

雸

員会から

常任委員会

総務企画常任委員会

《二月十五日 の処分につい 午前十時開会 月

売買金額は単価一平方メート メートル(約五千九百十九坪) 万九千五百三十三・五二平方

当たり、一万七千三百十九

ど詳細がまとまり、

て、この度、

価格交渉な 地積は

電力に対しての村有地売却に

おいて説明がなされた、

住宅の増設に伴う東北

口

の総務企画常任委員

売却予定地現況写真

所在: 東通村大字砂子又字沢内5-36他

面積:19,533.52㎡

当委員会として慎重審議

の原案を全会

二分新

したいとの説明でありました。

ないことなどから、

随意契約

上の条件で買い入れが見込め競争入札に付しても、これ以

宅地として利用が見込まれ、

であることから、

将来的にも

譲渡先が東北電力

株



等につい 利用者負! 行政無線 に進め、 防災との 員からは、 これを受け 着手したい 計におい せて村の 停滞なきよう 員会として、 の説明でした。 たが、 が出さ ブル 重 村当局 審議 負担 共架 当 ま て て 質 ても 関 0 と ケ 委

十万一

千三十円とのことでし

で三

億三千八百三

(一坪当

元り五万七千二百

億八千三百万円と試算してお とでした。 バンドの普及を促進、 ビスに対応する他、 国庫補助金として交付され、このうち約十億六百万円 デジタル放送の難視な 全集落に光ファイ 促進を図りたいとのこ 各戸に告知端末を設 全ての行政情報サ 総事業費は、 ブロ 聴地 1 + 1 域 地 ド Ì

(東通村)地域情報通信基盤整備推進交付金事業概要説明図 ◆光ファイバの配線イメージ ▼元ノアイハの町総オメーン ①インターネット用売ファイバでインターネットを行います ②PP端末用光ファイバで村内の情報告知を行います (村内通話無料の電話としても利用できます) ③TV用光ファイバで砂子又、田代、猿ヶ森地区に地上TVデジタル放送の再送信を行います。 (砂子又、上田代、下田代、猿ヶ森以外の地区は個別受視なは自主共同受信施設での受信となります) センター(東通村役場) 地デジテレビ共同受信施設(別事業) A① 線路設備 IP端末用光ファイバ A2) 光電変換 装置 幹線1芯から8芯(8戸)に分岐します (幹線は多いところで642芯になります) 2.3m 付帯メニュー(B) 砂子又、上田代、下田代、猿ヶ森 以外の地区 砂子又、上田代、下田代、猿ヶ森地区



交付金事業につい 地域情報通信基盤整備推進 これを受け委員 との説明でした。

くりを進めたい

総合的な計画 は村と両電力で えおり、土地購

地近傍を考

どの条件から、 得可能であるな

入事業は村で行

建築・運営

具体的に

東通村産地直接販売施設等用地取得計画概要図(案)

もった用地が取 ある程度面積を 通量調査の結果 の予定地は、

や地域の特性、

数交通量の) 〒D (340世 株田 (100)

世帯の増加に対応し、 援の充実の観点から、

若い世 共働き

生産物の通年販

産者との協議、

交通量、

用地取得計画につい ※東通村産地直接販売施設等

の場の拡大につながり、向上と健康福祉の増進、 得を進め、 議をするため、 事業計画は、 活性化するとのことでした。 地はもとより村全体が大いに とにより、村民の生活利便性 た施設を一体的に整備するこ 機能や村民の健康増進を備え 直接販売する施設と観光拠点 東通村の農産物を消費者に め、先ず用地の取、関係機関との協 中 雇

致のも 原案を 果、議 慎 重 者 と了承 当局 の村

したが、 売等について意見が出され

ま ☆

※保幼園ひがしどおり整備計 **三月一日** 月

時開会》

た。 画について 育プランに基づき、子育て支 な状況になったとのことでし 議に不測の日数を要し、 づくりのため、各方面との協 を目指した幼保一元化の計画 支援と幼小中一貫教育の実現 け、検討してきたが、子育て 平成二十三年度の開設に向 本計画は、東通村総合教 困難

とのことでした。これを受け 部にわたる検討と準備が必要 委ねることから、確実かつ適 を兼ね揃える幼保一元化した 委員からは、 運営計画とするため、 正な予算の裏づけのある施設 施設であるとの説明でした。 本計画は、民間に運営を 保護者はじめ村民に計 更なる計画の詳細を 進めて参りたい 更に細

ほしい等についての意見・要の理解を充分得た上で進めて計画実施にあたり、特に父兄 どについて厳しい意見、計画の早期部リーミネシ の結果、 事務遅延な

教育民生常任委員会

望が出されましたが、慎重審 致のもと了承されました。 村当局の原案を全



化が進んでいる現在の村の幼 ことを目的に、老朽化と狭隘 供を生み育てる環境を整える 代が将来に亘って安心して子

幼児教育機能と保育機能

児童館を一ヶ所に統合

観点から、 が必要との と導くこと 回復の道へ 経済を景気 早急に日本



午前十時五十五分開会》《三月四日(木)

☆

総務企画常任委員会

情書」 援策の拡充・強化を求める陳 安定雇用の創出、 ※「最低賃金法の抜本改正と 中小企業支

との整合性をうたっており、 ており、 満であり、低賃金ゆえに十分 ングプアが急増し、 最低賃金を大幅に引き上げ、 金法は、最低賃金と生活保護 めなければならない。最低賃 金の引き上げと中小零細企業 中小企業の支払能力は低下し 陥っている。又、不況により な貯蓄もできず、 三分の一超が年収二百万円未 1対する支援策を並行して進 過去数年、 今の低すぎる最低賃 日 本ではワーキ 生活困窮に 労働者の

議会の動き





1 月	4 日	仕事始め
	3 日	全国市議会議長会基地協議会総会
	15日	総務企画常任委員会
2	18日	議会運営委員会·村議会第1回臨時会·議会全員協議会
月	22日	下北郡町村議会議長会定期総会
	2 3 日	青森県町村議会議長会定期総会
	24日	議会運営委員会
	1日	教育民生常任委員会
	2 日	議会全員協議会
	4 日	第1回定例会本会議・総務企画常任委員会
3	9日	"
月	11日	"
	12日	"
	24日	下北地域広域行政事務組合議会定例会
	25日	一部事務組合下北医療センター議会定例会

行政・議会の生の声を傍聴してみませんか?

- ○定例会は、年4回(3月、6月、9月、12月) 開かれます。
- ○臨時会は、必要に応じて開かれます。

お問い合わせは、議会事務局 (m 27 - 2111 内線 412・413)



くり 七件を議決。三月十二日会が四日開会され、提出 として、公正で客観的な記事、 とめてみました。 会が 域 から三月までの議会の動きをま 総 今後も引き続き、議会の 担当です。 住 平 次 暖 民に 務企 成二十二年三月第一 し上げます。 教育民生常任委員会が 回 に努めますので、 わ は、 編集後記 ご指導、ご協力を 親しまれる、 画 産業建設常任 やすい議会だよ 常 任委員会に 村民皆様 読みや 出議 委員 引 閉 回 案十 お 役 ŧ 定 地 月